

2007年秋

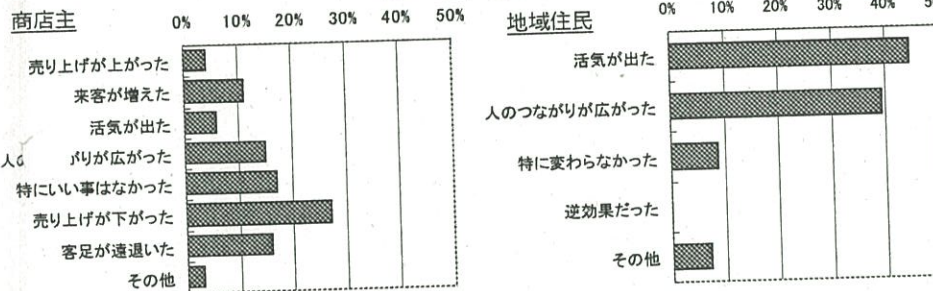
# 協議会ニュース新装リニューアル!

## ■ 第二十五回目の協議会の概要

第25回協議会が10月10日(水)に開催された。今回地域の方々、横浜国大の教員学生、和田町の方々など含め28名の参加があった。今回の協議会では主に和田町で現在進行中のプロジェクトの現状報告、および終了したイベントの結果報告が行われた。

## ■ 「人とのつながり広がった」

### ～6年間のプロジェクト評価～



現在、当プロジェクトの6年間を評価するため、調査を行っている。これまでの調査では、店主の方々、住民の方々にアンケートを行った。「プロジェクト全体を振り返っての印象は? (複数回答可)」との問いの結果が上のグラフである。店主では「売上が下がった」(27%)や「客足が遠のいた」(16%)が多くを占めている。一方、住民では「活気が出た」(44%)や「人とのつながりが広がった」(39%)の回答率が高く、店主と住民との間で、プロジェクトに対する印象に格差が生じている。

今後、協議会の場で評価の全体像を報告したい。今回の評価を踏まえ、現在までの活動を見直すことで、更なるプロジェクトの進展につなげたい。

## 【今年もやります! 地域福祉を考えよう!!】 ダンボふれあいバザー開催

地域の方々やたくさんのサポーターとともにふれあい福祉の輪を広げることを目的とした「ダンボふれあいバザー」も今年で17回目を迎える。

当日は提供品の販売、模擬店、ダンボの作業体験、ミニコンサートなど盛りだくさんの内容で、地域とこどもプロジェクトチームも参加する予定。収益の一部は「NPO法人 神奈川子ども未来ファンド」を通じて、神奈川の子どもたちを支える市民活動団体へ届けられる。

### 【ダンボふれあいバザー】

日時: 11月23日(金・祝日)10~14時 場所: 地域作業所ダンボ(和田)

また、地域とこどもプロジェクトチームの青木和雄氏の著書による「朗読劇 ハッピーバースデイ」のチャリティー公演が11月3日(文化の日) 関内ホールで行われ、約1800名の方が観劇した。この収益金も上記NPO法人を通じて子どもたちを支える市民活動団体へ届けられるとのことだ。

## 今回のべっぴんマーケットを振り返って

当日は天候には恵まれず、国大の太鼓イベントが実施出来ないなどの残念な点はあったが、駅前のイベントにバス利用者や通行人が足を止めていた。地域内外の関心を徐々に高めていきたい。

### <12月の和田町イベント>

#### ■ ベっぴんマーケット:

12月15日(土)

(今回の反省から、3月は雨が多いため)

#### ■ 町内会の餅つき:

12月2日(日)に予定。お楽しみに!

## 学生コラム っちょい和田

横浜国大生、天(てん)の視点からの和田町の改良点を指摘、和田町での現状の取り組みを取材。和田町を見つめ直すきっかけ作りになればと思います。第一回目の今回は何かと話題になる町の駅前整備、駐輪、駐車について。現状の取り組みとしては、駐車禁止のポスターを協議会からへそちくさんに依頼・作製中。



### <アムステルダムの歩車分離道路>

車の進入をまったくゼロにすることは現状では難しい。だからこそ歩行者を尊重した車との上手な共存が必要なのではないでしょうか。

これからもよろしくね('\*) (天)